

○年○月○日

東京都下水道局
△△△事務所長 ○〇〇〇 殿

下水道建設株式会社
現場代理人 甲野太郎

損害補償の処理計画書兼実施報告書

- 1 工事番号 0000第0000号
 2 工事件名 新宿区西新宿一、二丁目付近再構築工事
 3 工期 ○年○月○日～ ○年○月○日
 4 受注者名 下水道建設株式会社
 補償担当：江戸一郎 (電話番号) 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
 現場担当：〇〇〇〇 (電話番号) 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
 5 調査会社名 株式会社下水設計
 担当者：玉石石松 (電話番号) 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

計画・実施表

上段は赤で計画を示し、下段は黒で実施を示す。

時期 項目	〇年												備考
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
工事後の連絡先のお知らせの配布	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	予定件数〇件 実施件数〇件
地盤安定の確認	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
下水道工事完了に伴う家屋調査についての配布・回収				■	■	■	■	■	■	■	■	■	予定〇件 実施〇件
調査請求書兼補償請求書の配布・回収				■	■	■	■	■	■	■	■	■	予定〇件 実施〇件
家屋調査の実施				■	■	■	■	■	■	■	■	■	予定件数〇件 実施件数〇件
報告書の作成・提出					■	■	■	■	■	■	■	■	
折衝予定									■	■	■	■	

遅延理由

- (注) 1 系統図を添付する。
 2 工事完了の30日前までに計画書を作成・提出すること。その後、本書の報告は2か月毎に行う。なお、期日を2週間以上遅れて提出した場合は、遅延理由を明記のこと。
 3 「下水道工事完了に伴う家屋調査についての配布・回収」及び「調査請求書兼補償請求書の配布・回収」の備考欄は、左側に配布作業を、右側に回収作業の計画、実施件数を記入すること。なお、配布・回収の時期については、まとめて記入することができる。
 (上記見本のとおり)
 4 複合処理する物件がある場合は、前回工事の工事番号、件名、工期、受注者名、調査会社名を別紙で提出する。また、系統図で該当物件がある路線を青で示す。

(A4タテ)